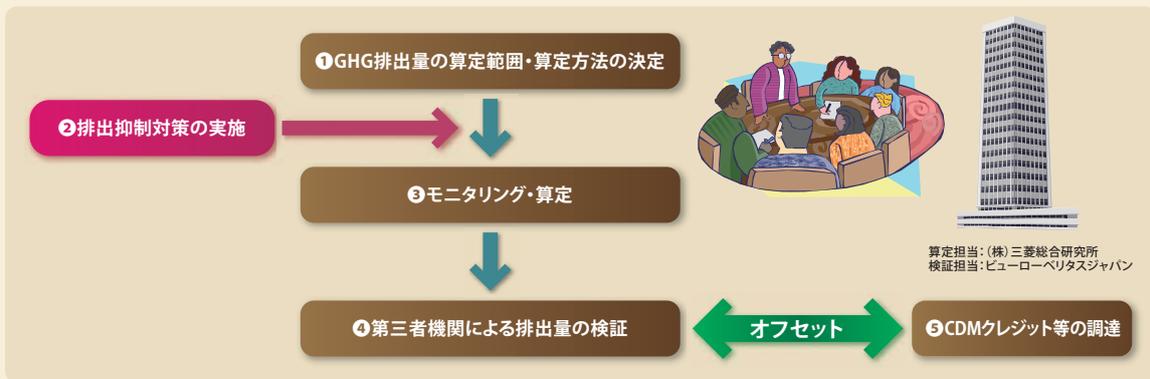




環境大臣会合におけるカーボン・オフセット ～「徹底的に環境にやさしい」会議を目指して～

本環境大臣会合では、「徹底的に環境にやさしい」会議を目指しています。
会議からの温室効果ガス排出量を低減するための取組みとして、会場までの送迎などへの低公害車の導入や、バイオ燃料の利用、リサイクル製品の活用などを実施しています。
また、どうしても避けられない排出分については、京都メカニズムを活用したCDMプロジェクトからのクレジットや、国内での取組みによって、カーボン・オフセットを実施します。

算定・検証・オフセットの流れ



算定範囲・算定方法

	対象サイト	算定範囲 (バウンダリ)	算定方法	排出量推計
移動	国際線(各国～日本) 鉄道等(空港～会場) バス(エクスカーション)	① 会合参加のために利用した航空機からの排出 ② 日本国内での移動(鉄道、自動車)による排出	移動距離と排出係数より推計	276t-CO ₂
会議場	神戸ポートピアホテル 国際会議場 兵庫県公館	会議開催に伴うエネルギー・廃棄物に伴う排出	エネルギー使用量・廃棄物発生量より推計	172t-CO ₂
ホテル	ポートピアホテル	宿泊に伴うエネルギー・廃棄物に伴う排出	エネルギー使用量・廃棄物発生量より推計	

※排出量はあくまで事前情報に基づく推計値であり、最終的な参加人数等により変動する。

オフセット方法



オフセット方法	内容
① CDMクレジット	CDMクレジットの購入
② グリーン電力証書	会場の使用電力量に相当するグリーン電力証書を購入
③ 開催地域での取組み	会合期間中のノーカーデー実施や自然エネルギー設備導入など

